

秋の交通安全市民運動

9月21日（月）～30日（水）

名古屋市

交通安全・生活安全
ニュース 2026秋号

スローガン

マナーアップなごや なくそう交通事故

～広めよう 交通安全スリーS（^{ストップ}Stop ^{スロー}Slow ^{スマート}Smart）運動～

重点事項

歩行者の交通事故防止と 反射材用品の着用促進

- ① 夕方・夜間は明るく目立つ色の服装や反射材（服・靴・バッグ・ベスト）を着用
- ② 信号を守る・横断歩道を利用・斜め横断はしない・歩きスマホはしない
- ③ 生活道路の法定速度が30キロ毎時に引き下げ。住宅街・学校周辺を運転する際は速度に注意

夕暮れ時と夜間の事故防止と 安全運転意識の向上

- ① 自動車・自転車ともに夕暮れ以降はライトを早めに点灯し、対向車や先行車がない場合はハイビームを積極的に活用
- ② 「ながらスマホ」「飲酒運転」は悲惨かつ重大な交通事故を招くため、絶対にしない

！ 歩行者も交通ルールを守りましょう！

信号無視



車両の 直前直後横断



斜め横断



横断歩道外 横断



自転車安全利用促進強調月間

11月1日（日）～30日（月）



近くに横断歩道がある場合は、横断歩道を渡りましょう

重点事項

自転車・特定小型原動機付自転車の 交通ルールの理解、遵守の徹底

- ① 自転車利用者の交通違反に「交通反則通告制度」（いわゆる「青切符」）導入
自転車安全利用五則を守る
- ② 自転車や特定小型原動機付自転車に乗る時はヘルメットを着用し、交通ルールを守る

自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行・歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

秋の生活安全市民運動

10月11日（日）～20日（火）

名古屋市

交通安全・生活安全
ニュース 2026秋号

スローガン

みんなで創ろう、安心・安全 なごや

「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」 3N

重点事項

自動車盗の被害防止

- ① 純正セキュリティーを無効化する手口が横行
ハンドルロック、タイヤロック、イモビライザの追加、GPSの秘匿搭載など、複数の防犯対策を組み合わせる
- ② 自宅駐車場に防犯カメラやセンサーライトを設置するなど、駐車環境の対策で被害防止

特殊詐欺の被害防止

- ① SNSのダイレクトメッセージで投資話をもちかけ「投資金」や「手数料」の名目で金銭をだましとるなど、SNSを契機とした詐欺が増加
- ② 固定電話は番号表示・非通知拒否サービスや国際電話休止サービスの利用を、スマートフォンは対策アプリを活用



自転車盗難防止「ツーロックの日」

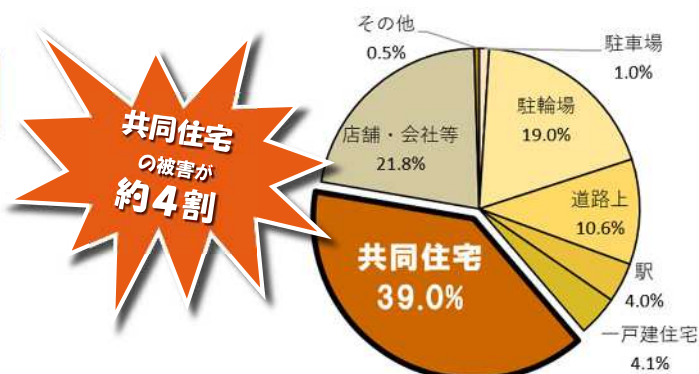
11月26日（木）

重点事項

自転車盗の被害防止

- ① ワイヤー錠などでツーロック
自転車乗車用ヘルメットも併せて固定を
- ② 管理の行き届いた明るい駐車場を利用し、少しの時間でも必ずカギをかける

場所別発生状況
(令和7年)



共同住宅
の被害が
約4割